

## QあんとA

この検査は当施設でできます。  
ご希望の方は、受付へお申し出ください。

## 内視鏡検査の ご案内

Q 毎年検便の検査を受けて異常ありませんが、それ以外の大腸の検査を受ける必要はありませんか？

A 早期大腸がん発見のため、50才を過ぎた方は（近親者に大腸がんのある人は40才）5年に1回の大腸内視鏡検査をおすすめします。

お申し込み・お問合せは

広島原爆障害対策協議会  
健康管理・増進センター

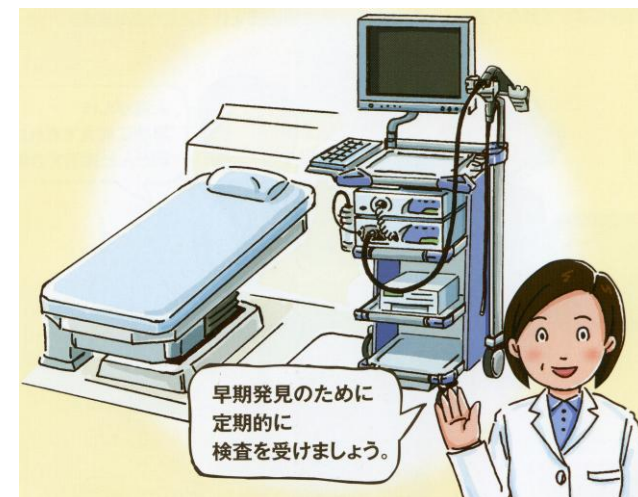
〒730-0052

広島市中区千田町3丁目8-6

TEL(082)243-2664（精密健診科）

電話受付/月～金曜日(祝祭日を除く)

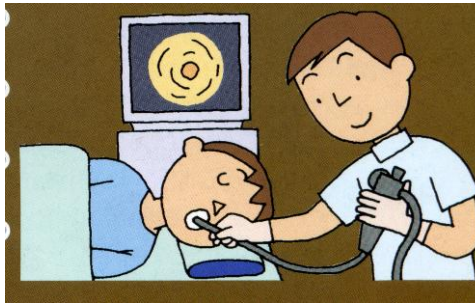
8:30～16:30まで



## 胃内視鏡検査

内視鏡を口から挿入し、食道・胃・十二指腸を内側から直接見ながら鮮明に観察する検査です。内視鏡検査に使用する機械は柔らかく、小指くらいの太さです。

必要に応じて胃の粘膜に色素をつけたり、細胞を採取します。細胞は痛みを感じることなく採取できます。



**日本人が最もかかりやすいがんは、胃がん**  
胃がんで5万人/1年間が亡くなっています。  
早期発見の力を握るがん検診！

こんな方は、胃内視鏡検査を

- ・ 一次検診からの精密検査が必要な方
- ・ 胃X線（胃透視）検査が不向きな方
- ・ 定期的に詳細な経過観察が必要な方

## 経鼻内視鏡検査

口から苦手な方は、鼻からの内視鏡をお勧めします

### 苦痛が少ない

内視鏡は、鼻にスムーズに挿入できる、約5mmの細さです。検査中の苦痛が少ないため、強い麻酔の必要もありません。



### 吐き気が起きにくい

内視鏡が舌のつけ根を通らず、のどに触れることもないので、不快感や吐き気をほとんど感じずに検査を受けることができます。



経口挿入



経鼻挿入

### 会話ができる

検査中も会話が可能です。質問をしたいとき、気分を告げたいときなど、医師と自由にお話できるので安心です。



注意点：稀に鼻出血することがあります

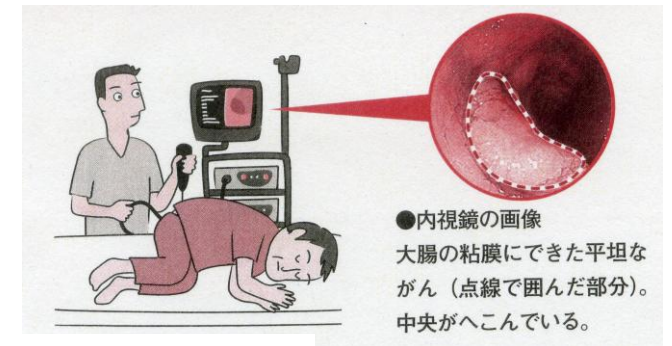
## 大腸内視鏡検査

**大腸検査はこわくない**

**早期の大腸がんなら**

**90%以上が完治します**

内視鏡を肛門から挿入し、内視鏡で写した映像をモニターで確認しながら、可能ならば内視鏡の先端につけた器具で、ポリープを切除します。



NBI 及び拡大観察により、鮮明に観察できる内視鏡が導入されました。

内視鏡はつねに進化しています。



通常観察

